

科目概要一覧表

科目名	ねらい	時間数	担当教員
予備研修	登録養成課程を受講するに当たって、受講者の知識にばらつきがあるため、実際に授業が始まるとついていけない、といった問題が生じかねない。そこで事前に予備講習を行うことで、受講者の知識レベルの統一を図る。	15.0	登録養成課程 担当教員全員
経営戦略Ⅰ	経営戦略の策定について、支援対象企業に対し、的確な指導・支援・アドバイスができるスキルを修得する。	22.5	卜部 正夫
経営戦略Ⅱ	経営計画の策定、および策定した計画の実行マネジメントについて、支援企業に対し、的確な指導・支援・アドバイスができるスキルを修得する。	22.5	卜部 正夫
マーケティング戦略	マーケティング戦略の立案、また立案した戦略を実現するための販売・営業マネジメントについて、支援対象企業に対し、的確な指導・支援・アドバイスができる技能を習得する。	22.5	大西 俊太
ロジスティクス	企業(製造業・流通業)のマーケティングを支える重要な役割であるロジスティクスについて、基本を習得するとともに診断指導にあたってのロジスティクス構築を指導出来る能力を涵養する。	22.5	野澤 建次
人材マネジメント	中小企業における人と組織に関する問題を発見し、その具体的方策について、的確な指導・支援ができるスキルを修得する。	22.5	茨木 豊彦
財務・会計	対象企業の財務状況を的確に分析、評価したのち、財務分析の手法により抽出された財務課題の解決について、支援対象企業に対し、的確な指導・支援・アドバイスができるスキルを習得する。	22.5	北村 恵美
生産マネジメントⅠ	ものづくり経営のありかたについて、支援対象企業に対し、基本的な知識を元にした的確な指導・支援・アドバイスができるスキルを修得する。	22.5	松島 桂樹
生産マネジメントⅡ	ものづくり経営のありかたについて、支援対象企業に対し、新たな動向を踏まえた的確な指導・支援・アドバイスができるスキルを修得する。	22.5	松島 桂樹
店舗施設マネジメント	経営目標・経営戦略等の達成を図るための、理想とする店舗レイアウト等のプランを立案することにより、支援対象企業の店舗施設についての的確な指導・支援・アドバイス出来る技能を修得する。	22.5	小嶋 昇

経営情報	経営課題を解決するための情報化課題を発見し、その解決策の具体的方策について、的確な指導・援助・アドバイスができる技能を修得する。	22.5	久保田 正道
コミュニケーション	経営目標の達成を図るため、企業経営の問題発見、問題解決プロセスに参加し、信頼感を得た上での的確な指導、援助、アドバイスをできる技能を修得する。	22.5	上野 孝義
起業マネジメント基礎論Ⅰ	管理会計を中心とする企業経営に関するテーマについて、より深く学ぶ	22.5	伊藤 武志
起業マネジメント演習Ⅰ	登録養成課程の決められた科目だけでなく、各自の興味のあるテーマについて、より深く学ぶ	22.5	小野 攻
製造業経営診断	中小製造業について、外部環境、内部環境を勘案した上で、現状を把握し、経営課題を抽出し、経営課題解決を目指した実行計画、改善提案という一連の診断プロセスを学ぶことにより、実践的な指導・援助・アドバイスが出来るスキルを修得する。	81.0	中井 義博 靱山 豊
流通業経営診断	中小流通業の経営について、現状を把握することにより、経営課題を抽出し、課題解決を目指した実行計画の策定という一連の診断プロセスを学び、実践的な指導・援助・アドバイスが出来るスキルを修得する。	66.0	中村 實 大西 俊太
総合経営戦略	経営診断Ⅰで学んだ経営戦略の知識・スキルを活かし、「演習(ケース)」を通じて、全社的な部門別・機能別コンフリクトの解消を目指しつつ、経営戦略の策定・経営計画の策定及び、解決すべき課題の解決策を明確にし、他方では、活用し得る中小企業支援策も関係付け、総合的・実践的な支援・アドバイスが行えるスキルを習得させる。	22.5	大江 栄
総合診断	全社的な経営診断を踏まえ、経営課題の抽出、経営戦略の立案、課題解決を目指した実行計画の策定という一連の診断プロセスを学ぶことにより総合的・実践的な指導・援助・アドバイスが出来るスキルを修得する。	22.5	中村 實

実務的助言Ⅰ	創業やベンチャービジネスについて、事業の成長ステージ別に、中小企業施策の活用を含めて、総合的かつ実践的な指導・支援・アドバイスが出来る技能を修得する。	22.5	小野 攻
実務的助言Ⅱ	中小企業が厳しい競争を勝ち抜くための経営革新について、中小企業施策の活用を含めて、総合的かつ実践的な指導・支援・アドバイスが出来る技能を修得する。企業再生については、中小企業再生支援協議会の活動と企業再生支援機構の役割を理解した上で、私的整理、法的整理を使った再生支援アドバイスが出来る技能を修得する。中小企業の企業連携、国際化への対応についても効果的な支援ができるような助言能力の向上を図る。	22.5	小野 攻
経営戦略策定実習Ⅰ	企業の持続的な成長・発展を支援するため、企業を取り巻く外部環境、内部資源について総合的に分析し、分析の結果として策定された経営戦略課題を解決するための方向と具体策を策定することにより、中小企業の指導・支援・アドバイスが出来るコンサルティングスキルを修得する。	75.0	中井 義博 土屋 正憲
経営戦略策定実習Ⅱ	企業の持続的な成長・発展を支援するため、企業を取り巻く外部環境、内部資源について総合的に分析する。その結果として策定された経営戦略により明らかになった戦略課題を解決するための方向と具体策を策定する。こうした課程を通して、中小企業の指導・支援・アドバイスができるコンサルティングスキルを修得する。	75.0	竹村 一太 鈴木 志恵夫
経営総合ソリューション実習	経営目的・目標を達成するために、外部環境・内部資源・経営理念・経営者のビジョンなどを基に、企業が抱える課題・問題点を発掘・整理し、課題解決の優先順位を勘案しながら、重点経営課題の策定を立案すると共に、具体的な解決策を提案することにより、中小企業の経営課題に対し、指導・支援・助言できるコンサルティングスキルを修得する。	81.0	中村 實 大西 俊太
起業マネジメント基礎論Ⅱ	情報セキュリティやシステム監査といった情報系を中心とする企業経営に関するテーマについて、より深く学ぶ	22.5	本田 実
起業マネジメント演習Ⅱ	各自の興味のあるテーマについてより深く学び、2年間の学習の集大成として論文の作成を行う	22.5	久保田 正道 卜部 正夫 小野 攻
要求仕様特論	件の引き出し方と纏め方を学びビジネスプロセス・マネジメントのツールを使い業務の見える化を実施できる。	22.5	則包 直樹 前田 信太郎
ITCプロセスガイドライン	「ITCプロセスガイドライン」に求められる基本知識の習得、及び「カリキュラムガイドライン」、「Common Body of Knowledge」の求められる基本知識の習得	22.5	井上 正和

ケーススタディⅠ	経営理念、経営方針およびビジョンを実現するため、現状の経営環境(外部、内部)を分析し、経営戦略を打ち立てる手順と手法を学ぶ。 同時に、ITCとしての立場から、経営者・現場の従業員・お客様の立場や意見などを考慮し、どのように皆の思いをコーディネートするかについてもケースを通じて体感学	22.5	野村 真実
ケーススタディⅡ	経営戦略フェーズで策定した戦略を実現するため、現状のIT環境を分析し、IT戦略を打ち立てる手順と手法を学ぶ。 同時に、ITCとしての立場から、経営者・現場の従業員・お客様の立場や意見などを考慮し、どのように皆の思いをコーディネートするかについてもケースを通じて体感学	22.5	稲垣 実
ケーススタディⅢ	IT戦略策定フェーズで策定した戦略を実現するため、策定されたIT化計画に基づき、ベンダーの調達、IT導入および活用の手順と手法を学ぶ。同時にITCとしての立場から、経営者・現場従業員・ベンダーの立場や意見などを考慮し、どのようにプロジェクトを管理し、ITを導入・活用するかについてもケースを通じて体感学習する。	22.5	小松 道文